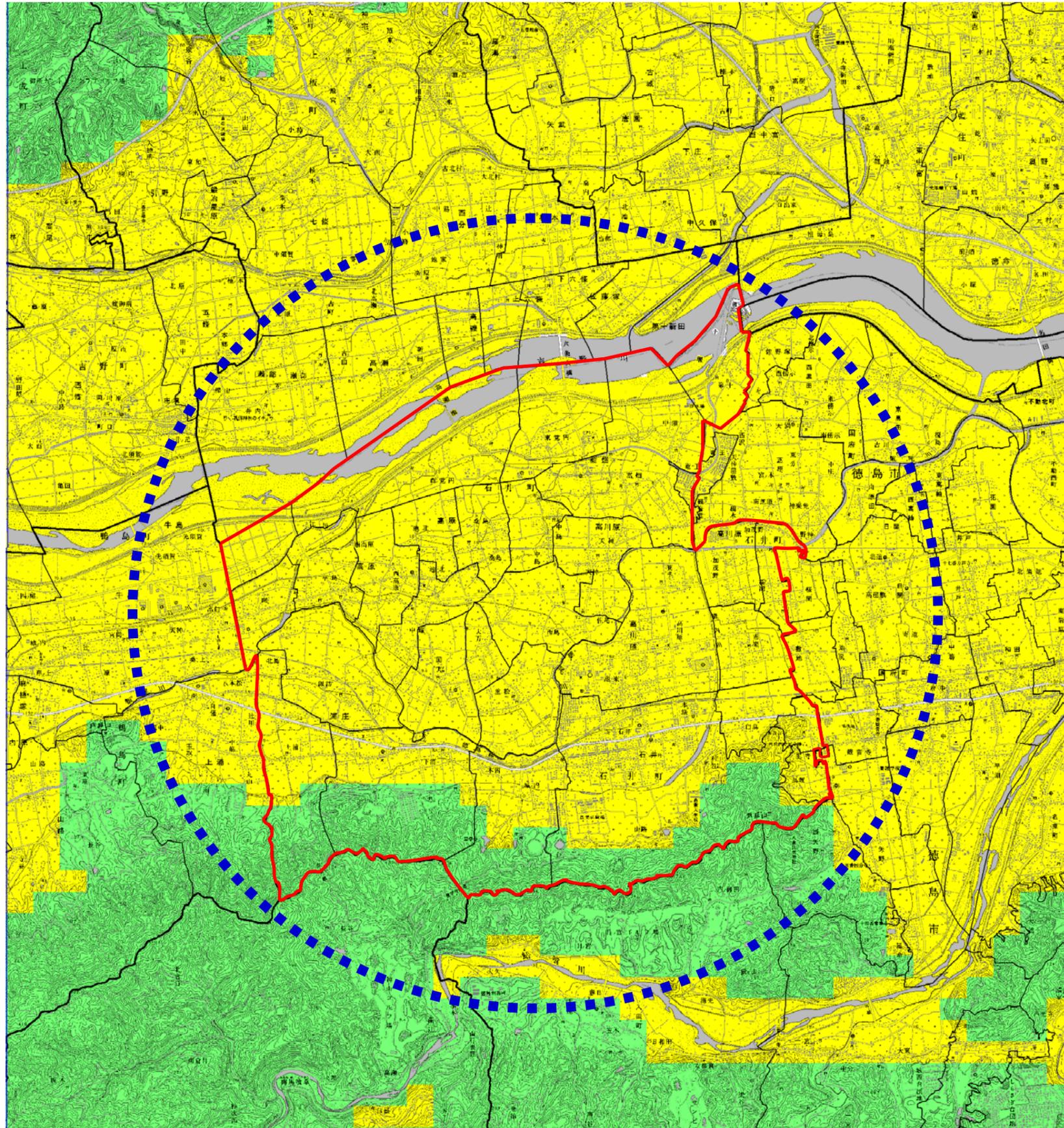


# 石井町地震ハザードマップ(南海地震 震度予測図)



## 震度階級

\*気象庁震度階級表より作成

震度	人間	屋内の状況	屋外の状況
5強	大半の人が物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多い。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。

表は、あくまでも目安です。状況によって柔軟な対応をすることが大切です。

これは南海地震における震度予測図です。南海地震は震度5強から6強の揺れが2～5分程度続くと考えられています。一般にまずガタガタという小刻みな縦の揺れで始まり、続いて、大きく揺さぶるような横の揺れが加わります。

この図からは、石井町の大半は黄色の震度6弱と予測されています。



大地震の被害では、広い地域で同時に数多く発生し、道路網の寸断等予想され、防災関係機関の活動が困難になることが阪神淡路大震災や数々の大地震で明らかになっています。その際、自主的な防災活動が被害を最小限に食い止めるために大きな効果がありました。このようなことから石井町では自主防災組織づくりを推進しております。

平成23年1月1日現在の自主防災組織の組織率は50%程度です。

結成を希望する自治会等にあたっては、石井町総務課(電話：088-674-1111)までご相談ください。また既に結成されている自主防災会(自治会)にあたっては、このマップを防災活動等にご活用ください。

**まずは、自分の命を守り、揺れが収まるのを待ち、落ち着いて火の始末や避難などの行動に移しましょう!!**



作成者：石井町  
作成日：平成22年度(平成23年1月)